

令和3年度
弘前大学入学式





HIROSAKI
UNIVERSITY

令和3年度

弘前大学入学式次第

日 時 令和3年4月5日(月)

第1部 人文社会科学部・教育学部・農学生命科学部
(新入生入場開始 午前10時30分から)
午前11時00分～午前11時15分

第2部 医学部・理工学部
(新入生入場開始 午前12時00分から)
午前12時30分～午前12時45分

場 所 弘前市民会館

- 1 開 式 の 辞
- 1 入 学 許 可
- 1 学 長 告 辞
- 1 学 生 宣 誓
- 1 閉 式 の 辞



学長 あいさつ

国立大学法人 弘前大学長
福田 眞作

新入生の皆さん、皆さんは今日から、未来への希望を胸に、この弘前大学で新しい学生生活を始めます。弘前で過ごす数年間では、知識を学ぶだけでなく、キャンパス内外での活動（サークル、アルバイト、ボランティア、国内外留学など）に積極的に挑戦してください。また、弘前市は「学ぶ街は暮らす街」としても魅力的であり、文化の薫り高い観光スポットや全国的に有名なイベントがたくさんあります。地域の皆さんとの交流もまた、皆さんの学生生活を豊かなものにしてくれるはずです。

今回の新型コロナウイルスのパンデミックを教訓に、新興感染症や地球環境問題をはじめとする世界が抱える課題を理解し、より持続可能で強靱な未来を築くための挑戦が加速しています。皆さんもまた、ポストコロナ時代の課題に立ち向かい、新たな世界への適応ができる人材に成長できるよう、教職員一同でサポートしてまいります。弘前大学への入学、誠におめでとうございます。



人文社会科学部長 飯島 裕胤

入学おめでとう。最近話題の「SDGs(持続可能な開発目標)」って、何でしょう？ 私なりの意識ですが「人間の潜在力の開花・発展と、地球環境の調和のための国際目標」の事です。未来志向の意欲的な目標ですが、考えてみれば、弘前大学で学ぶということは、このSDGsについて深く考える上でとても適しています。前途恵まれた4年間、皆さんの健闘を祈ります。



教育学部長 福島 裕敏

ご入学おめでとうございます。教育は、自然と社会の文化的蓄積の伝達と環境の整備を通じて、一人ひとりの人間の成長を助ける営みです。ただし、この他者の成長を支える営みには、常に「不確実性」が伴います。大学生活における学びを通じて、新たな自分・他者・社会との出会いを重ね、「不確実性」に向き合う自律性・協働性・創造性を高めていってください。



医学部長 廣田 和美

学生の皆様並びに御家族の皆様にも、心より祝意を表します。コロナ禍にあり大変な御苦勞があったとお察し申し上げます。当医学部は、1944年青森医専として開校された東北で二番目に古い医学部です。弘前は四季折々祭りがあり、一年を通して自然を楽しめます。コロナ禍終息後に、是非お楽しみ下さい。医学部に愛着と誇りを持って、勉学、課外活動に勤しんで下さい。



理工学部長 佐藤 裕之

皆さん入学おめでとうございます。高等学校までの学習を終えてほっとするとともに、新しい環境への期待と緊張も感じておられることと思います。社会を支える工学とその礎となる自然科学は、様々な分野に広く広がっています。限られた時間の中で、専門を軸とする学修を進めることに加えて、人間とはなにものなのか、理工学とともに理解を深めてほしいと願っています。



農学生命科学部長 佐々木 長市

入学おめでとうございます。皆さんが未曾有の新型コロナウイルスの影響で生じた多くの困難を乗り越えて、今日の入学にたどり着いたことに対し大いに祝意を述べたいと思います。弘前の地は歴史と文化の薫りただよう落ちついた城下町です。この地で、皆さんが入学時の夢の実現や将来の目的を見つけて、有意義な学生生活を送られるよう期待しております。

弘前大学学生歌

井上 豊 作詞
前田 卓央 作曲

一、道遠く 極まるどころ

雪とけて 霞む山なみ

花ひらく 古城のさくら

緑こき 津軽のひろ野

行く水も 音さわやかに

若人の 心ぞ清き

こぞりたたえん 青春の日を

こぞりたたえん 青春の日を

二、星光り 月明らかに

秋たけて もみじ血にもゆ

学びやも 雪に埋れ

おのがじし 思いは深く

世のうつつ きびしけれども

若人の 望みは高し

ともにうたわん 弘大の意気

ともにうたわん 弘大の意気



【弘前大学徽章について】



青森県の津軽地方を支配した大名「津軽氏」は、家紋として「津軽牡丹」を用いていました。

その弘前城下にある弘前大学の徽章は、「牡丹」の花がモチーフとされています。